

製品名: ヒストン H3 (ジメチル Lys10) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab06125

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	17kDa

抗原情報

遺伝子名	HIST1H3A H3K10ME2; HIST1H3A; H3FA; HIST1H3B; H3FL; HIST1H3C; H3FC; HIST1H3D; H3FB; HIST1H3E; H3FD; HIST1H3F; H3FI; HIST1H3G; H3FH; HIST1H3H; H3FK; HIST1H3I; H3FF; HIST1H3J; H3FJ; Histone H3.1; Histone H3/a; Histone H3/b; Histone H3/c; Histone H3/d; Histone H3/f; Histone H3/h; Histone H3/i; Histone H3/j; Histone H3/k; Histone H3/l; HIST2H3A; HIST2H3C; H3F2; H3FM; HIST2H3D; Histone H3.2; Histone H3/m; Histone H3/o; H3F3A; H3.3A; H3F3; PP781; H3F3B; H3.3B; Histone H3.3; H3F3C; Histone H3.3C; Histone H3.5
別名	
遺伝子 ID	8350/8351/8352/8353/8354/8355/8356/8357/8358/8968/126961/333932/653604/3020/30

21/440093

SwissProt ID

P68431/Q71DI3/P84243/Q6NXT2

免疫原

K10 のジメチル化部位周辺のヒトヒストン H3 の N 末端領域から得られた合成ペプチド。

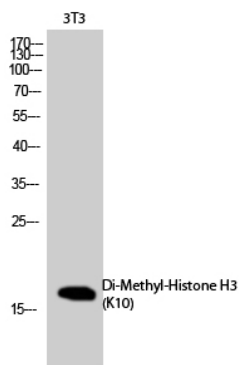
背景

H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

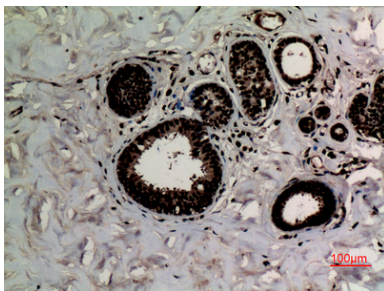
研究分野

全身性エリテマトーデス;

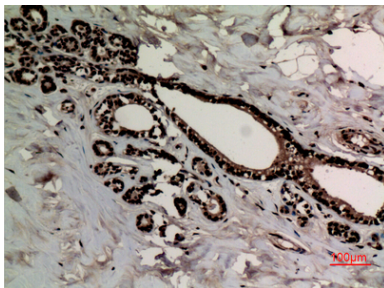
画像データ



NIH-3T3 細胞のジメチルヒストン H3 (K10) ポリクローナル抗体を用いたウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された